



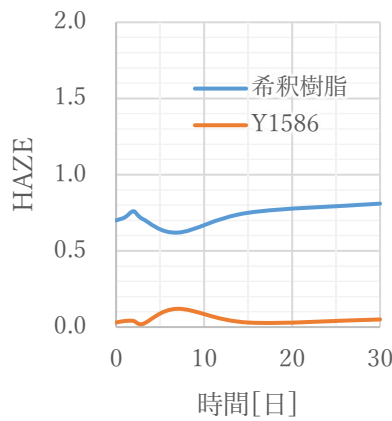
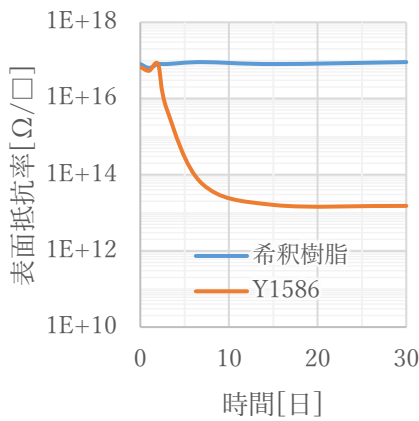
帯電防止剤マスターバッチ

一般のプラスチックは電気を通しにくく、実用上、発生する静電気でごミ・チリが付着して問題となることがあります。防止策として、電気伝導性を示す指標である表面固有抵抗値を $10^{12}\Omega/\square$ 程度まで下げる必要があり、帯電防止剤の添加が有効です。各種成型方法・用途に応じて、最適な処方提案いたします。

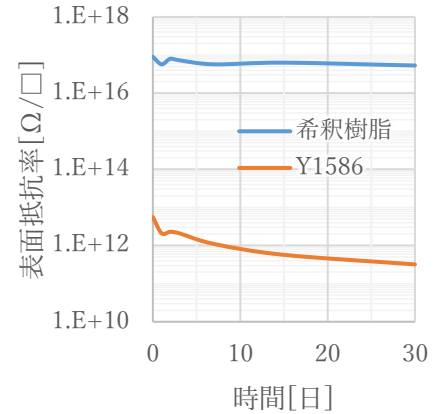
	キノプラス ASPP-Y1586	キノプラス ASPE-Y1622
ベース樹脂	ランダム PP	LDPE
MFR (g/10min) (※1)	50~60	4~6
帯電防止剤タイプ	界面活性剤	界面活性剤
用途	射出、押出	射出、押出
標準添加量	1~2.5wt%	1~2wt%
ポリオレフィン等衛生協議会	適合	適合

Y1586 評価データ

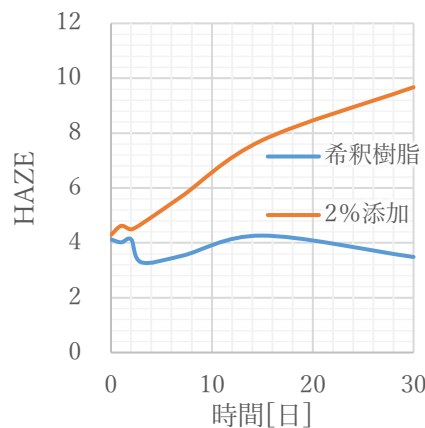
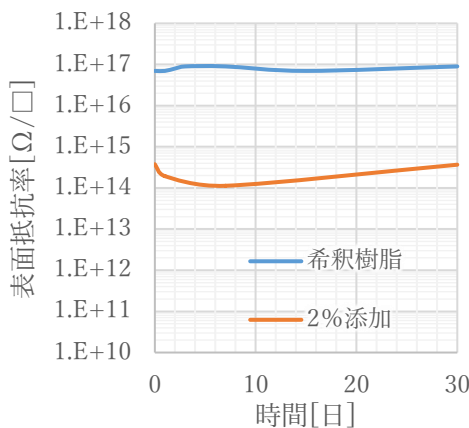
フィルム(※2) MB 1wt%添加



成型プレート(※3) MB 1wt%添加



Y1622 評価データ (フィルム)(※4)



(※1)MFR 測定条件 : PP(230℃,21.2N) PE(190℃,21.2N)

(※2)加工条件 : フィルム (T-ダイ製膜機,加工温度 230℃,厚み 30μm)

(※3)加工条件 : 成型プレート(射出機,加工温度 220℃)

(※4)加工条件 : フィルム (T-ダイ製膜機,加工温度 200℃,厚み 50μm)

サンプルは 23℃×湿度 50% で保管し測定。

希釈樹脂 : ランダム PP (MFR = 7g/10min)

希釈樹脂 : ランダム PP (MFR = 7g/10min)

希釈樹脂 : ランダム PP (MFR = 2g/10min)